

## グローバル人材育成推進事業 審査結果表

|   |      |
|---|------|
| 大 学 名   | 山口大学 |
| 申 請 区 分   | タイプB |
| <p>〔評価コメント〕</p> <p>本構想は、工学部における教育内容の国際化と教職員のグローバル教育力強化により、世界、とりわけ東南アジア・東アジア地域で活躍する技術系人材を育成することを目的としたプログラムである。グローバル人材に期待される8つの具体的能力が提示され、それぞれに対する卒業・修了時に獲得すべき定性的・定量的目標が明確化されている点が優れている。また、その育成教育カリキュラムが体系的でかつ地域特性を踏まえた内容であり魅力的である。本構想は、平成15年度に社会建設工学科で設置された東アジア国際コースの実績と経験を踏まえた取り組みで、今回は海外研修室、教材作成室、養成支援室からなるグローバル技術者養成センターを設置して、工学部1学科から学部全体7学科に展開する計画となっており、着実で実現可能性が高い。更に、その実績を踏まえて全学部に展開することは、確実性が高く評価できる。</p> <p>しかしながら、学生、教職員ともに、外国語カスタンダードを含む目標水準がやや低く、能力向上に向けた取り組みの更なる検討が望まれる。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20年、30年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にす国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p> |      |